

雑 報

1979年度水理実験センター年次研究報告会記事

1979年度水理実験センター年次研究報告会は1979年12月21日、水理実験センターに於いて開催され、17の口頭発表が行なわれた(プログラム参照)。口頭発表者は、センター員、センター利用者、およびセンター員と共同研究を行なった研究者に限られているが、センターの利用者や共同研究者が増加するとともに、今後、一層多くの人々の参加が期待される。

口頭発表の行なわれた論文のうち、5編は、この水理実験センター報告第4号に収録されている。論文の公表されなかった12編については、以下に収める講演要旨をもってその代わりとする。

プログラム

(1979年12月21日、於、水理実験センター)

- 9:15 開会の辞 センター長 井口正男
- 1) 9:30~9:50 衝撃的に運動を開始した楕円柱まわりの流れと揚力・抵抗の計測。 泉 耕二
- 2) 9:55~10:15 野外土槽における雨水の鉛直移動観測。(1)降雨浸透と排水機構。
開発一郎^o・佐倉保夫
- 3) 10:20~10:40 野外土槽における雨水の鉛直移動観測。(2)水分移動と地中温度変化。
佐倉保夫^o・開発一郎
- 4) 10:45~11:05 茨城県山間川上流域における降水時の流出現象について。 片沢雅之
- 5) 11:10~11:30 水理実験センター観測塔における接地逆転強度測定データについて。

田宮兵衛^o・大山秀樹
寄崎哲弘

- 6) 11:35~11:55 牧草地上における熱収支要素の観測結果について。
吉野正敏・林 陽生^o
鳥谷 均

昼 食

- 7) 13:00~13:20 接地層における乱流特性と乱流エネルギー収支について。 甲斐憲次
- 8) 13:25~13:45 群落内外における熱・水収支要素の観測結果について。古藤田一雄^o・林 陽生
甲斐憲次・中川慎治
- 9) 13:50~14:10 群落内風速プロファイルの数値モデルについて。
林 陽生
- 10) 14:15~14:35 植物群落内の風速分布について。 古藤田一雄
- 11) 14:40~15:00 スクリーンロスについて。
望月敏成^o・鈴木光剛

休 憩

- 12) 15:20~15:40 Barのある海浜での平均水位変化。
川又良一^o・佐々木 巽
- 13) 15:45~16:05 砂質海岸の侵食と砂移動。
砂村継夫
- 14) 16:10~16:30 砂床河川におけるデューンの形状について。
池田 宏
伊勢屋ふじこ^o
- 15) 16:35~16:55 大型水路による細礫の流送実験。
池田 宏

- 16) 17:00~17:20 上伊那・竜西地域における
段丘の形成. 正木智幸
17) 17:55~17:45 日高山脈周辺の活断層につ
いて. 小野有五

17:50 閉会の辞 センター長 井口正男
18:00~20:00 懇親会
(°印は口頭発表者)